

巧みの技が集結 中野区伝統工芸展

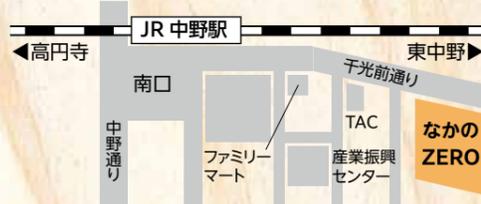
6月7日(金)～9日(日)

産業係/8階 ☎(3228)8729 FAX(3228)5456

江戸時代から伝わる伝統工芸技術を守り続けてきた、区内在住の職人による工芸品をご覧になれます。金銀の和紙や絹糸で織り上げる佐賀錦、一筆一筆色を挿し染め、四季折々の景色や植物を表す東京手描友禅など全13業種。多彩な技の実演や彫刻硝子などの制作体験も実施予定です。使うほどに美しさと愛着が増す工芸品。この機会に伝統工芸の魅力を感じてみませんか。

工芸品の購入や修理の相談もできます。詳しくは、[区HP](#)をご覧ください。
☆一部の工芸品は、産業振興センター(中野2-13-14)で、開館時間中にいつでもご覧になれます

時間 いずれも午前10時～午後5時
会場 なかのZERO西館(中野2-9-7)
☆当日直接会場へ



過去の展示会の様子



①東京手描友禅、②竹工芸、③江戸べっ甲、④彫刻硝子、⑤草木染め

職人紹介

中野区伝統工芸保存会の会員は20名(4月末現在)。※東京都伝統工芸士=伝統的技術・技法を東京都知事に認定された者
その中から東京都伝統工芸士(※)の2名を紹介します。

田中正武氏 江戸表具(国指定伝統的工芸品、東京都伝統工芸品)

創業1736年、9代目表具師。寺院や個人が所有する、掛軸やふすまなどの表装の修復を手掛ける。



天野輝義氏 江戸木彫刻(東京都伝統工芸品)

寺社仏閣や茶道具などの木彫制作を行う。同展示会で、天野氏が手掛けた子ども神輿も展示予定。



SNSでも情報発信中

InstagramやX(旧Twitter)などでも工芸品の紹介や各所でのイベント情報を発信しています。

詳しくはこちら



突然の水害に備えましょう ～都市型水害に注意を～

区は、集中豪雨や台風により度々大きな水害に遭ってきました。神田川・妙正寺川の改修や、下水道整備などの対策は進んでいるものの、局地的な短時間の豪雨に対しては万能ではありません。日頃から、水害への対策を確認しておきましょう。

防災対策係/8階
☎(3228)8933
FAX(3228)5647

大雨で危険を感じた時は

避難指示に従って早めの避難を

区や警察、消防が防災無線、広報車などで避難指示を行った場合は、一時避難所(区民活動センターなど)や高台に避難してください。



建物の地下には行かない

避難が遅れて危険が迫った場合には、2階建て以上の建物の最上階へ避難を(垂直避難)

早めに情報を得て的確な対応を

災害時にはいろいろな災害情報が配信されます。常に最新の情報を集めるように心掛けましょう。

区防災サイト

中野区防災サイト

災害・気象情報や河川水位、避難所などがご覧になれます。

区防災・防犯情報メール



災害時の緊急情報等を電子メールで受信できます。区HPから登録を。

区公式SNS



区公式のXやLINEで防災情報を随時受信できます。

緊急速報「エリアメール」等



緊急時は区内にいる方の携帯やスマホで受信できます。

防災無線スピーカー

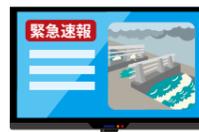


内容が聞き取れない場合、音声自動応答サービス☎(3228)5726で確認できます。

河川が増水すると、警報サイレンが鳴ります

区内の河川21か所に、スピーカーを設置。警戒水位、危険水位に達するとサイレンが鳴ります。

ケーブルテレビ「J:COMチャンネル」



放送についての問い合わせはJ:COM東京☎0120(914)000(午前9時～午後6時)へ。

地域・防災青色灯パトロールカー(広報車)



河川から離れた地域でも浸水に注意

近年では日本各地で局地的な大雨が多発し、下水道から水があふれたり、逆流したりする「内水氾濫」が発生しています。大雨の時は水の使用を控え、洗濯や風呂の排水などは雨がやんでからにしてください。

大雨に備えて土嚢の準備を

土木事業調整係/9階
☎(3228)5592 FAX(3228)5668
水害の発生しやすい時期に備えて、日頃から土嚢を準備してください。☆11月下旬までは、区内各所(水防倉庫や浸水被害の出やすい地域の路上)に配備。自由にお持ちください。配備場所は、区HPでご覧になれます



▲区HP



中野区ハザードマップ

浸水予想区域や土砂災害に警戒が必要な区域の他、日頃の備えなどを確認できます。いざという時に命を守る行動がとれるよう、水害時の避難所や避難経路などを確認しましょう。☆区役所1階総合案内などで配布中。区HPでもご覧になれます



▲区HP

